

深川東京

fukagawa tokyo modankan news

モダン館だより

主催

企画展

深川復興

※入場無料
関東大震災100年

11月1日(水)～19日(日) ※6日・13日(いずれも月) 休館日

関東大震災 100 年を迎えた今年、震災復興で建築された当館にちなんで深川地域の復興をテーマに展示します。復興橋梁や区画整理などについて紹介します。

【関連イベント】スポットガイド「モダン館周辺の震災復興をたずねて」

時間：展示期間中の 11 時～15 時（随時出発、40～50 分程度） 無料

※随時出発のため、タイミングによってはお待ちいただくこともあります



大正13(1924) 石川真琴画『東京大震災災絵巻 震災後の巻』(部分)
(富岡八幡宮所蔵)

11月のカレンダー

月	火	水	木	金	土	日
		1 企画展 深川復興 (- 11/19)	2	3	4	5 休館日
6 休館日	7 企画展 深川復興 (- 11/19)	8	9	10	11	12
13 休館日	14 企画展 深川復興 (- 11/19)	15	16	17	18	19
20 休館日	21	22	23	24 おきがる講座	25 圓橋の会	26
27 休館日	28 嘶 + 話	29	30			

開館時間 10:00-18:00 (金・土曜日は 19:00 まで)

お客様へのお願い ・体調がすぐれない方は、ご遠慮ください ・手洗いと手指消毒にご協力をお願いいたします
・催し物にご参加されるお客様には、氏名・連絡先等を確認させていただく場合がございます

11月の催し

共催

圓橘の会

11月25日(土)15:00～ (開場14:30)

三遊亭圓橘・萬丸

「湯屋番」 “湯屋の番台は男の夢工房”

岡本綺堂 作「半鐘の怪」

“時雨頃が半鐘がひとりでに鳴る”

予約 2,500円 当日 2,800円 定員 50名
※11月15日(水) 10時から受付開始



共催

噺 + 話

おきがる講座と落語会モダン亭のコラボ

11月28日(火)14:00～ (開場13:30)

林家あんど「目黒のさんま」

+ 龍澤潤「演題にちなんだ話」

予約・当日 1,500円 定員 20名

※11月15日(水) 10時から受付開始



主催

おきがる講座

江東区の歴史を学ぶ講座です

11月24日(金)14:00～15:30

「深川公園の石造燈明台」

※11月7日(火) 10時から電話で受付予約



受講料：500円 定員：30名(要予約) 講師：龍澤潤(深川東京モダン館)

重要文化財 明治丸



私は、現在越中島に居住しています。越中島には、越中島小学校、深川三中、都立三商、東京海洋大学があり、区内でも有数の学校集中区域といっても過言ではないでしょう。

ところで、皆さんはこの地域に「重要文化財」があることをご存じでしたか？ 勿論、こんな質問するなんて失礼だ！とお叱りを受けるのを承知の上で申し上げました。といいますのも、私達が通常お客様方に説明して差上げる事が皆無なので、その存在は承知していても勉強の対象とならないので注目していただきたいと思い取り上げました。

前置きが長くなりましたが、その文化財とは「重要文化財 明治丸（昭和53年5月31日建第2062号）」です。なお、以下の内容は『明治丸概要と東京海洋大学の歴史&史跡』から抜粋しました。

明治丸は、明治政府が英国グラスゴーのネピア造船所に灯台巡回船として発注し、明治7年（1874年）に竣工した鉄船（現在の船はすべて鋼船です）。

この船は、特別室やサロンを備え一等飛脚船同様の豪華な仕様の新鉄船で単に燈台巡回業務ばかりでなく、ロイヤルシップの役割も兼ねた船でした。

明治天皇をはじめ、多くの高官が乗船し、我が国近代史の重要な場面で活躍しました。なかでも、明治9年（1876年）明治天皇は、東北・北海道巡幸の帰途、青森から函館経由横浜まで乗船され、7月20日に横浜に安着されました。

この日を記念して昭和16年（1941年）「海の記念日」が制定され、平成8年（1996年）に国民の祝日「海の日」（現在は7月第3月曜日）となりました。

また、明治8年（1875年）小笠原諸島の領有権問題が生じた際には日本政府の調査団を乗せ同島に赴き、その高速機能を遺憾なく発揮し、小笠原諸島領有の基礎を固める役割を果たしました。この領有は、現在の我が国の排他的経済水域の3分の1に当たる約150万km²を確保する基となり海洋立国日本の礎ともなりました。

明治丸は、明治29年（1906年）に東京海洋大学に譲渡され係留練習船として昭和20年（1945年）まで、5,000余人の海の若人を育てました。

また、関東大震災、東京大空襲では、被災者を収容し、災害救援に貢献しました。

昭和53年（1978年）、我が国に現存する唯一の鉄船であり、鉄船時代の造船技術を今に伝える貴重な遺産として国の重要文化財に指定されました。



（文と写真 江東区文化観光ガイド 緑川 憲治）

深川東京モダン館では江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っています。※諸事情によりガイド不在の場合もあります。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室 (20㎡)

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース (80㎡)

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

ガイドブック・お土産品

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『江東区の文化財』各地域
- ・江東区観光キャラクター
コトミちゃんグッズ各種
(タオルハンカチ ステンレスボトル等)
- ・江東区の名所を描いた絵はがき
- ・もくレース
- ・深川めしの素
- ・ちくま味噌 甘酒
- ・はちみつ
- ・ゲイシャコーヒー
- ・Tシャツ
- ・キーホルダー 等

リアル宝探し
KOTO GO 謎解きスタンプラリー
期間は12月20日まで



参加費
1,000円(税込)
KOTOパスポート
参加冊子セット付き

百圓珈琲

1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております。

日替わりホットコーヒー（「小樽」または「ベイキャメル」）、「モダン館ブレンド」（しっかり・すっきり）をご用意しております。

まちあるきの
休憩時や会社
のお昼休み中
の一杯にどうぞ。



開館日および開館時間

10:00-18:00（金・土曜日は19:00まで）

休館日：月曜日

（月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります）



「深川東京モダン館だより」第126号(2023年10月19日)

発行 (一社)江東区観光協会 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

